# 【水・土壌環境保全技術領域ー湖沼等水質浄化技術区分】

# No.1 げんすけクリーン粒状・液体(有限会社上田微生物)の技術概要

#### 技術概要

### 技術の仕様・

水質・底質浄化剤ーげんすけクリーン

製品データ

げんすけ菌(有用微生物菌)が有機物(ヘドロ)を分解することにより、富栄養状態の湖沼 の底質及び水質を浄化するとともに、悪臭も抑える。

### <仕様>

- 内容成分:有用微生物菌群 (GS菌)、タンパク質分解酵素、炭水化物分解酵素、 アルコール分解酵素、脂肪分解酵素
- 形状:2種類(げんすけクリーン粒状、げんすけクリーン液体)
- 使用方法·使用量
  - ightharpoonup 本技術粒状  $100 \,\mathrm{g} \sim 300 \,\mathrm{g}$  を  $2\sim 3$  日空けて  $2 \,\mathrm{回に分けて}$  、

なるべく均等に散布する

▶ 本技術液体: 200 t~300 t あたり本技術液体1リットルを、本技術粒状散布後に

なるべく均等に散布する

● 消費期限:1年





げんすけクリーン粒状タイプ (15 kg)

げんすけクリーン液体タイプ (20 L)

#### <使用条件>

● セメントの三面張りの湖沼で土や泥がない場所、年間の気温が 9 カ月以上にわたり 10 度を下回る場所は、当技術は適さない。

# 特徴・長所・

セールスポイント・ 先進性 酵素と有用細菌は多孔質天然ミネラル石に活着させて湖沼の底質に投入する。菌バランスと酵素の組み合わせが独自の技術である。底質の浄化により底質の持つ自然浄化能力を復活させる。水質・底質(ヘドロ)が富栄養で T-N、T-P、強熱減量の数値が高い湖沼(目安:窒素 3.0 mg/L 以上、リン 1.0 mg/L 以上、BOD 8.0 mg/L 以上、SS 15 mg/L 以上)で効果を発揮する。ダムの土などの無機物が多い場合は、浄化はできない。

使用が簡便・簡易であり、化学的処理と比べると、底質のヘドロなどの2次処理が要らない。 フィールドコストが低く、他の菌と比べて消臭効果が高い。処理後に生態系を壊すようなことがないので二次的なトラブルに見舞われることが少ない

## 技術の原理

酵素(タンパク質分解酵素、脂肪分解酵素、炭水化物分解酵素、アルコール分解酵素など) と嫌気性細菌(バチルス属、乳酸菌、硝化細菌)によりヘドロ化した湖沼底質の有機物の分 解を促進する。

技術の開発状況・	約 65 件 (988 年~2018 年)
納入実績	ウエタげんすけクリーン 環境浄化実績一覧
	年代 日付 実施場所 年代 日付 実施場所
	1988 4月14日 高知県須崎市野見漁業協同組合 2002 8月5日 高知県高知城管理事務所
	1990 4月18日 高知県須崎市浦の内湾深浦漁業協同組合 2002 8月19日 徳島県徳島土木事務所 田宮川へドロ浄化
	1997 8月7日 (株)山崎技研浦の内湾 2002 9月9日 高知県野市町環境対策室
	1993 4月9日 大方町入野漁業協同組合 2002 9月11日 高知県須崎市国体準備室浦の内湾カヌー競技場
	1995 6月1日 熊本県天草郡宮野河内漁業組合 2002 9月25日 (財)環境
	2000 10月27日 どじょう養殖研究所 2002 11月14日 高島屋
	2000   11月15日   旭環境スポーツ施設 (株)   2002   11月25日   正法寺   2000   11月28日   四国海事 (株)   2002   12月16日   広島県 (株) 栄繕
	2000   11月28日   四国海事(株)   2002   12月16日   広島県 (株) 栄繕   2000   9月19日   高知県土佐市井ノ尻   2002   12月20日   岡山県笠岡市干拓地2号支線排水路
	2001   3月1日   高知県高知城管理事務所   2003   2月18日   高知市わんぱーく高知公園
	2001 3月19日 ゴカイ養殖池の底質改善2003 2月18日 東邦化工建設
	2001 4月2日 (財)高知市都市整備公社 2003 3月5日 山崎養鶏場
	2001 5月24日 徳島市下水道事務所(袋井用水) 2003 6月3日 三栄商事(株)
	2001 6月16日 高知信用金庫の池 2003 9月12日 笠岡干拓
	2001 6月27日 高知市河川水路課青柳川親水公園 2003 10月1日 国宗建設
	2001 7月23日 高知県室戸土木事務所三津漁港 2004 4月21日 沖美町
	2001 7月23日 高知県東洋町小池川 2004 6月22日 福田組 2004 8月20日 高知県東洋町小池川 2004 7月5日 茶川県東州
	2001   8月30日   高知県須崎市環境保全課   2004   7月6日   香川県平地   2001   9月10日   高知県須崎高等学校   2004   7月23日   福岡県 アマノ (株)
	2001   3月10日   同対宗疾病  司号手校   2004   7月23日   同国宗
	2001   12月13日   高知市河川水路課青柳川親水公園   2004   9月13日   奈良総合商事
	2002 2月14日 善通寺市役所市民部生活環境課 2004 10月29日 (株) 吾妻製作所
	2002 3月12日 徳島市袋井用水 2005 8月1日 高知県立高知若草養護学校
	2002 3月16日 高知県南国市石土池グランドワーク推進協議会 2006 2月16日 (株) ドリーマー
	2002 3月28日 学校法人明徳義塾 2007 4月2日 大方町漁業協同組合
	2002 4月14日 高知県東洋町小池川 2008 10月22日 日本平義国際 (株)
	2002 5月13日 高知県南国市十市 2010 5月17日 大興金属(株)   2002 6月9日 高知県野市町環境対策室 2010 3月31日 ウィンドミル87
	2002   6月9日   高知県野市町環境対策室   2010   3月31日   ウィンドミル87   2002   6月17日   松山市下水道政策課   松山城堀   2014   6月30日   (株) ダイドウ
	2002   7月18日   高知県高知城管理事務所   2016   7月23日   南スターティームカンパニー
	2002   7月31日   京都府   三原組   2018   3月1日   Eight one Eight株式会社
	2002 7月2日 西日本技術 2018 4月13日 上郷管工有限会社
	2018 5月15日 株式会社 屋部土建
環境保全効果	湖沼や養殖漁場などの底質のヘドロを分解し、同時に悪臭の元となるアンモニアガスや硫化
	水素の発生を抑える。水質浄化の効果で、水中生物が戻る。
副次的に発生	げんすけクリーンの粒は、基本的に溶解する自然ミネラル石を使用している。しかし完全に
する環境影響	   溶解するわけではなく、一部はヘドロの中にもぐりこんだ状態で残っていると考えられる。
	   残留したとしても、自然の無機質であるため、何らかの悪影響を与えることは考えにくい。
実証試験の	<実証試験の方法と条件>
実証項目案	<ul><li>● 実証試験方法:隔離水界(試験区・対象区)を用いた試験方法</li></ul>
大皿·克口米	<ul><li>● 技術的条件: 有機物で汚染された湖沼に限る</li></ul>
	● 実証期間:3月~7月(5カ月間)
	※ 申請者より提案されている実証期間については、事業年度をまたぐため、実証計画の策
	定時に実証期間(開始時期等)及び費用算定に係る相談等が必要となる。
	   <実証項目案>
	<ul><li> 水質: T-N、T-P、BOD、投資度、クロロフィル a</li></ul>
	● 底質:ORP、T-N、T-P、COD
自社による	
	下記ウェブサイトにて実績例等を紹介
試験方法及び	● 有限会社上田微生物ーげんすけクリーン紹介ページ: https://gskin.jp/a13.html
その結果	